

2011年10月（記載要領変更に伴う改訂）

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

アレルギー用薬

第2類医薬品

# アレギトール<sup>®</sup>

じんましんやしっしんは、多くの場合アレルギー性疾患と呼ばれています。

アレルギーは外部や内部からの異常な刺激に対して起こるからだの過敏反応で、皮膚だけでなく鼻、口やのどなどの粘膜にも起こりやすく、ほとんどの場合赤くはれたひどいかゆみを伴いますが、特にアレルギー体質の人は、少しの刺激に対しても過敏に反応します。このような場合、皮膚をかいて傷をつけたりすると、かえって皮膚が過敏になり、治りを一層遅らせることとなりますので、かかずに早く治すことが必要です。

アレギトールは、じんましんやしっしんなどに対して有効な成分を配合していますので、アレルギーの原因となる過敏反応をおさえ、発赤やかゆみに効果があります。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
（眠気等があらわれることがある）
3. 長期連用しないでください



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - 1) 医師の治療を受けている人
  - 2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - 3) 高齢者
  - 4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - 5) 次の症状のある人  
むくみ、排尿困難
  - 6) 次の診断を受けた人  
心臓病、高血圧、腎臓病、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
泌尿器	排尿困難

（裏面につづく）

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。  
その場合は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、 筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労 感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

口のかわき、眠気

4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

#### 効能・効果

じんましん、しっしん（湿疹）、かゆみ、かぶれ、鼻炎

#### 用法・用量

次の量を食後に服用してください

年 齢	1 回服用量	1 日服用回数
成人（15才以上）	3 錠	2 回
11才以上15才未満	2 錠	
5才以上11才未満	1 錠	
5才未満	服用しないこと	

#### <用法・用量に関連する注意>

- (1)定められた用法・用量を厳守してください
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください

#### 成分・分量

成人1日量（6錠）中に次の成分を含んでいます

成 分	含 量	はたらき
グリチルリチン酸カリウム	180mg	肝臓の働きを助けて解毒作用をあらわし、不快な発赤やかゆみなどのアレルギー症状を改善します
リン酸ピリドキサル（ビタミンB <sub>6</sub> ）	12mg	皮膚のビタミンと呼ばれ、皮膚の働きをよくするほか、アレルギーの原因となる物質を分解する酵素やたんぱく質及び脂質代謝に関連する酵素の働きを助け、アレルギー症状の改善に効果があります
クロルフェニラミンマレイン酸塩	9mg	じんましんやしっしんの原因となる毛細血管の透過性を抑制して発赤やかゆみをおさえます

添加物として、トウモロコシデンプン、乳糖、タルク、CMC-Ca、ステアリン酸Mgを含有しています

#### 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください
- (2)小児の手の届かない所に保管してください
- (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わる）
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください

#### 本製品についてのお問い合わせ先

- ・お買い求めのお店
- ・日邦薬品工業株式会社 学術情報室  
住 所：〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-46-16  
電 話：(03)3370-7174（代表）  
受付時間：午前9：00から午後5：00まで（土、日、祝日を除く）